

2023/01/31 11:42

ページ 01/02

## 回答書

(FAX 097-529-8553,  
メール [oitakenroren@voice.ocn.ne.jp](mailto:oitakenroren@voice.ocn.ne.jp))

回答者 大分県  
(知事候補、 市議候補)

氏名 佐藤 樹一郎

※私たちの要求に対して、貴殿のお考えを伺います。該当するところを○で囲んでください。また意見などありましたら、記載ください。

1. 県内労働者の賃金の底上げを実現してほしい。

(1) 全国一律最低賃金を実現してほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

(2) 公契約条例を実現してほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

全国一律最低賃金に関しては、大分県としてだけでなく多くの都道府県からの要望として国会で

ご議論いただくべきものだと考える。

本県における最低賃金は令和4年10月5日から時間額854円であり、鉄鋼業などの特定最低賃金

についても産業別に定められています。

大分県に多くの雇用を生み出し、特に若年労働者の所得が上がることが大切であると考えています。

2. 社会保障の改悪をやめ、改善をしてほしい。

(1) 年金は物価上昇を反映できない現行ルールを見直し、年金額改定は物価上昇率に基づく増額改定としてほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

(2) 75歳以上の医療費窓口負担2倍化を撤回し、元の1割負担にもどしてほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

2023/01/31 11:42

ページ 82/82

(3) 介護保険サービスの利用料 2~3割負担の対象拡大、要介護1、2の保険給付外しない  
ど介護保険の大改悪を中止してほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

(4) 生活保護支給額を引き上げてほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

社会保障制度に関しては全国一律の制度であり、国として国会でご議論いただくべきものだと考える。

本県においては、市町村とともに福祉サービスの向上を目指し地方自治体として限られた財源の中で  
支援を行うつもりである。

3. 新型コロナウイルス感染拡大に対応するために、県内の保健所及び医療・介護体制を  
充実、拡大してほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

大分市長として2期8年間、保健所設置している中核市の市長として感染予防対策などの陣頭指揮を行っていた。救急搬送の問題や医療・介護体制の充実は非常に大切な事であり、大分県知事としても全県下の保健・医療・介護の大きな責任があると考えており、その対策の充実を行っていく所存であります。

4. 大軍拡・大増税に反対し、憲法9条と立憲主義を守ってほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

わが国を取り巻く状況は昨年のロシアによるウクライナ侵略、共産主義国家によるミサイル等による挑発が多発化する中、今後の防衛体制については慎重に国会でご議論いただくべきものだと考える。

（申し訳ありませんが、回答締め切りは1月25日とさせていただきます。  
よろしくお願いいたします。）以上。

## 回答書

(FAX 097-529-8553,  
メール [oitakenroren@voice.ocn.ne.jp](mailto:oitakenroren@voice.ocn.ne.jp))

回答者 (知事候補) 県議候補)

氏名 寺道 健

※私たちの要求に対して、貴殿のお考えを伺います。該当するところを〇で囲んでください。また意見などありましたら、記載ください。

1. 県内労働者の賃金の底上げを実現してほしい。

(1) 全国一律最低賃金を実現してほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえなし）

(2) 公契約条例を実現してほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえなし）

賃上げは今日本のにとって非常に重要な課題であることは十分承知しています。実現には、行政だけではなく、民間との協力も不可欠です。民間が賃上げできる経路、社会を早くことを目指しつつ、「ヨーロッパ」からの脱却を実現させたいと思います。

2. 社会保障の改悪をやめ、改善をしてほしい。

(1) 年金は物価上昇を反映できない現行ルールを見直し、年金額改定は物価上昇率に基づく増額改定としてほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえなし）

(2) 75歳以上の医療費窓口負担2倍化を撤回し、元の1割負担にもどしてほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえなし）

(3) 介護保険サービスの利用料2~3割負担の対象拡大、要介護1、2の保険給付外しない  
ど介護保険の大改悪を中止してほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

(4) 生活保護支給額を引き上げてほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

自治体だけの判断では限界もあるから、国と連携  
してから改善していくべきだと思います。

3. 新型コロナウイルス感染拡大に対応するために、県内の保健所及び医療・介護体制を充実、拡大してほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）  
ことを検討します。

4. 大軍拡・大増税に反対し、憲法9条と立憲主義を守ってほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

平和主義、立憲主義はわが国の根幹とする理念  
ですか、国政選挙ではなく、院・地方選挙に拘るこ  
とが県民の皆さんにとって附に落ちるのか否か。見極めたい  
と思います。

(申し訳ありませんが、回答締め切りは1月25日とさせていただきます。  
よろしくお願ひいたします。) 以上。

大分県労連殿

2022.12.29

## 回答書

(FAX 097-529-8553,  
メール [oitakenroren@voice.ocn.ne.jp](mailto:oitakenroren@voice.ocn.ne.jp))

回答者 (知事候補、  
県議候補)

氏名 堤 実三

※私たちの要求に対して、貴殿のお考えを伺います。該当するところを○で囲んでください。また意見などありましたら、記載ください。

1. 県内労働者の賃金の底上げを実現してほしい。

(1) 全国一律最低賃金を実現してほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

(2) 公契約条例を実現してほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

県労連が実施した生活費調査の結果等 参考にさせていただき議会でも  
最賃引き上げを実施するよう求めています

公契約についても 県は「調査検討中」と言いつけて実施 LT3と 12月26日  
せひ県と公契約条例を制定せよよう求めています

2. 社会保障の改悪をやめ、改善をしてほしい。

(1) 年金は物価上昇を反映できない現行ルールを見直し、年金額改定は物価上昇率に基づく増額改定としてほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

(2) 75歳以上の医療費窓口負担2倍化を撤回し、元の1割負担にもどしてほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

(3) 介護保険サービスの利用料2~3割負担の対象拡大、要介護1、2の保険給付しない  
ど介護保険の大改悪を中止してほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

(4) 生活保護支給額を引き上げてほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

年金支給額は生活の糧で、コロナウイルス感染拡大、異常な凶安、ロシアのウクライナ侵略戦争などで物価が上がり生活困窮する人が多數出でます。  
くらいて11月3年金引き上げ、医療・介護・負担増に反対し、引き下げ求めます。  
憲法25条を活かし生活保護へ引き上げて求めます。  
大企業や富裕層に応分の税金・負担をさせ、その財源を充実させてます。

3、新型コロナウイルス感染拡大に対応するために、県内の保健所及び医療・介護体制を充実、拡大してほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

県と市町の政策通りに、保健所統廃合を推進し職員削減もやめます。  
県議会でも、保健所・増設と職員・増員を求めてます。  
県議会では、医療・介護の職員・増員を求める、安心して働けるように賃金引き上げを求めてます。  
コロナウイルスに対応できる施設や職員の増員補助を行から拡充させてます。

4、大軍拡・大増税に反対し、憲法9条と立憲主義を守ってほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

安保3文章と閣議決定だけで推進し、大軍拡のためには庶民増税など許せません。憲法9条を推進させ子孫にも、大軍拡中止と他国をせめます。  
敵基地攻撃能力の向上には反対してます。

核兵器禁止条約を批准する政権へと転換させるために、毎日を今まで  
以上です。

労働者の権利を守る間に奮闘する労働の命の御発展!!

(申し訳ありませんが、回答締め切りは1月25日とさせていただきます。

よろしくお願ひいたします。) 以上。

# 回答書

(FAX 097-529-8553,  
メール oitakenroren@voice.ocn.ne.jp)

回答者 (知事候補、県議候補)

氏名 猿渡久子

※私たちの要求に対して、貴殿のお考えを伺います。該当するところを○で囲んでください。また意見などありましたら、記載ください。

1, 県内労働者の賃金の底上げを実現してほしい。

(1) 全国一律最低賃金を実現してほしい。

回答: 公約に (掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない)

(2) 公契約条例を実現してほしい。

回答: 公約に (掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない)

県が連の生活費調査の結果を一般質問で紹介し最賃1500円にと  
どめてきました。県が雇う非正規職員の時給1500円もとめてきました。  
保健所がコロナ患者の搬送を発注してタクシー会社によりドライ  
バーの時給に大きく差があるとの情報を受け、県議会常任委員会で  
質問い合わせましたが現状把握もできない状況です。その後も一般  
質問で公契約条例をとめました。今後も実現せしむとあらせます。

2, 社会保障の改悪をやめ、改善をしてほしい。

(1) 年金は物価上昇を反映できない現行ルールを見直し、年金額改定は物価上昇率に基づく増額改定をしてほしい。

回答: 公約に (掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない)

(2) 75歳以上の医療費窓口負担2倍化を撤回し、元の1割負担にもどしてほしい。

回答: 公約に (掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない)

(3) 介護保険サービスの利用料2~3割負担の対象拡大、要介護1、2の保険給付しない  
ど介護保険の大改悪を中止してほしい。

回答：公約に（掲げる）掲げることはできない、どちらともいえない

(4) 生活保護支給額を引き上げてほしい。

回答：公約に（掲げる）掲げることはできない、どちらともいえない

(1)~(4)についてこれまでも詳会や予算要望団体のみなさんと一緒に要望  
するなど来てきました。一般質問で「大分県は東アジア文化都市に  
指定されたから文化都市として誰もか人向い生活ができるようにすべき  
だ」と困難な生活実態を紹介してきました。生活保護は  
権利だと大分県のホームページで明記すべきなども述べてきました。  
今後ともがんばります。

3、新型コロナウイルス感染拡大に対応するために、県内の保健所及び医療・介護体制を充実、拡大してほしい。

回答：公約に（掲げる）掲げることはできない、どちらともいえない

毎回の議会で来てきて、保健所の保健師9名（各保健所に1名）などの定数増が2021年度、2022年度の2年間で実現。コロナ対策対応のために事務職員も定数増。県立病院の医療スタッフ38名（看護師35名・医師1名など）の定数増も2023年度に実施することが、12月の県詳会で可決。医療・介護など向け方策者、待機改善、賃金アップにつけても、当事者のみなさんと一緒にアンケートにとりくみ、人材確保策は今県と話さうなど、といくんできました。今後ともがんばります。

4、大軍拡・大増税に反対し、憲法9条と立憲主義を守ってほしい。

回答：公約に（掲げる）掲げることはできない、どちらともいえない

戦争は国づくり、そのため庶民増税は絶対に許せません。敵基地攻撃能力をもつことは國民を守ることにはなるず、戦争を呼びこむことになってしまいます。Nagasakiと一緒に上げよう、と世論づくりにも努力します。12月県詳会の一般質問で、私は「軍拡をすすめる岸田政権のもとで、国言いなりの大分県では県民の命も守れない」と述べました。この立場で、今後共がんばります。共に力をあわせましょう。

（申し訳ありませんが、回答締め切りは1月25日とさせていただきます。

よろしくお願ひいたします。）以上。

## 回答書

(FAX 097-529-8553,  
メール [oitakenroren@voice.ocn.ne.jp](mailto:oitakenroren@voice.ocn.ne.jp))

回答者（知事候補、県議候補）

氏名 原田孝司

※私たちの要求に対して、貴殿のお考えを伺います。該当するところを○で囲んでください。また意見などありましたら、記載ください。

多くの内容について賛同します。1の(1)だけ反対です。

1. 県内労働者の賃金の底上げを実現してほしい。

(1) 全国一律最低賃金を実現してほしい。

回答：公約に（掲げる）掲げることはできない、どちらともいえない

(2) 公契約条例を実現してほしい。

回答：公約に（掲げる）掲げることはできない、どちらともいえない

最低賃金を上げるには必要だと考えます。しかししながら  
全国一律の最低賃金とすることについては、都市圏の  
物価も高いままでから反対です。現実的ではないと  
考えます。

2. 社会保障の改悪をやめ、改善をしてほしい。

(1) 年金は物価上昇を反映できない現行ルールを見直し、年金額改定は物価上昇率に基づく増額改定としてほしい。

回答：公約に（掲げる）掲げることはできない、どちらともいえない

(2) 75歳以上の医療費窓口負担2倍化を撤回し、元の1割負担にもどしてほしい。

回答：公約に（掲げる）掲げることはできない、どちらともいえない

(3) 介護保険サービスの利用料 2~3割負担の対象拡大、要介護 1、2 の保険給付外しなど介護保険の大改悪を中止してほしい。

回答：公約に（掲げる）掲げることはできない、どちらともいえない）

(4) 生活保護支給額を引き上げてほしい。

回答：公約に（掲げる）掲げることはできない、どちらともいえない）

3、新型コロナウイルス感染拡大に対応するために、県内の保健所及び医療・介護体制を充実、拡大してほしい。

回答：公約に（掲げる）掲げることはできない、どちらともいえない）

4、大軍拡・大増税に反対し、憲法 9 条と立憲主義を守ってほしい。

回答：公約に（掲げる）掲げることはできない、どちらともいえない）

（申し訳ありませんが、回答締め切りは 1 月 25 日とさせていただきます。  
よろしくお願ひいたします。）以上。

# 回答書

(FAX 097-529-8553,  
メール [oitakenroren@voice.ocn.ne.jp](mailto:oitakenroren@voice.ocn.ne.jp))

回答者 (知事候補、県議候補)

氏名 木田昇

※私たちの要求に対して、貴殿のお考えを伺います。該当するところを○で印  
んでください。また意見などありましたら、記載ください。

1. 県内労働者の賃金の底上げを実現してほしい。

(1) 全国一律最低賃金を実現してほしい。

回答：公約に 掲げる掲げることはできない、どちらともいえない)

(2) 公契約条例を実現してほしい。

回答：公約に 掲げる掲げることはできない、どちらともいえない)

諸外国と同様、日本の最賃を「全ローワー」であります。直近で  
「1,000円以上の賃率はどちらも「1,500円」を目指すべきです。  
その実現のためには「公契約条例」により、賃金水準の向上、  
テレセントワーカーの実現を進めたいと思います。日本経済低迷は  
賃金不足の原因の一つであり、賃上げは政策として正しい。

2. 社会保障の改悪をやめ、改善をしてほしい。

(1) 年金は物価上昇を反映できない現行ルールを見直し、年金額改定は物価上昇率に基づく増額改定としてほしい。

回答：公約に 掲げる掲げることはできない、どちらともいえない)

(2) 75歳以上の医療費窓口負担2倍化を撤回し、元の1割負担にもどしてほしい。

回答：公約に 掲げる掲げることはできない、どちらともいえない)

(3) 介護保険サービスの利用料2~3割負担の対象拡大、要介護1、2の保険給付外しない介護保険の大改悪を中止してほしい。

回答：公約に（掲げる）掲げることはできない、どちらともいえない

(4) 生活保護支給額を引き上げてほしい。

回答：公約に（掲げる）掲げることはできない、どちらともいえない

年金・医療・介護、生活保護の充実は、けれど重要な事。  
又、要介護源は国債で賄うべきとあります。日本の場合、  
自国の通貨で国債を発行するため、デフォルトは防ぐ必要はある。  
(ハイパーインフレを金融・財政政策で防ぐ必要はある)  
マイルドなインフレであれば、国債償還は可能と考える。  
内需縮減による対策や税率の軽減見直さ  
れて良い。

3. 新型コロナウイルス感染拡大に対応するために、県内の保健所及び医療・介護体制を充実、拡大してほしい。

回答：公約に（掲げる）掲げることはできない、どちらともいえない

「コロナ」に備わらず、当然に必要な事。  
充実・拡大は、行政の課題であり、過改善を大胆に進めるべき。  
但し、日本全体が常勤力不足、人材不足における事は抜本的  
対策が必要である。早期に子育て対策の効果を上げ  
なければ深刻な将来懸念される。

4. 大軍拡・大増税に反対し、憲法9条と立憲主義を守ってほしい。

回答：公約に（掲げる）掲げることはできない、どちらともいえない

岸田政権の「安保改憲」は、極めて大問題。日本の東シ  
部航行スタンスが崩れてしまう。日本国憲法の考え方を  
尊重かそれより（ア）（乙）（甲）。周辺国に脅威を与える日本  
の存在が東アジアの更なる緊張につながる事は間違いない。  
日本の国工の45倍を取る中国等の軍事費をもつことから  
必要かつ事実明確。トランプ時代で相手国に打込まれ  
武力による紛争解決にうちかねない。

\*「公約に掲げる」といいますが、私の印刷物に記載する意味はありません

（申し訳ありませんが、回答締め切りは1月25日とさせていただきます。）

ご了承くださいよう願はず よろしくお願いいたします。以上。

必ず筆で申請書類に署名します。来年が良い年であるよう念じております。

# 回答書

(FAX 097-529-8553,  
メール [oitakenroren@voice.ocn.ne.jp](mailto:oitakenroren@voice.ocn.ne.jp))

回答者 (知事候補、県議候補)

氏名 小島秀行

(小島ひよないです)

削除

※私たちの要求に対して、貴殿のお考えを伺います。該当するところを○で囲んでください。また意見などありましたら、記載ください。

1. 県内労働者の賃金の底上げを実現してほしい。

(1) 全国一律最低賃金を実現してほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

(2) 公契約条例を実現してほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

会派でも取り組んでいます。

2. 社会保障の改悪をやめ、改善をしてほしい。

(1) 年金は物価上昇を反映できない現行ルールを見直し、年金額改定は物価上昇率に基づく増額改定としてほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

(2) 75歳以上の医療費窓口負担2倍化を撤回し、元の1割負担にもどしてほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

(3) 介護保険サービスの利用料2~3割負担の対象拡大、要介護1、2の保険給付外しなど介護保険の大改悪を中止してほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

(4) 生活保護支給額を引き上げてほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

3、新型コロナウイルス感染拡大に対応するために、県内の保健所及び医療・介護体制を充実、拡大してほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

4、大軍拡・大増税に反対し、憲法9条と立憲主義を守ってほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

（申し訳ありませんが、回答締め切りは1月25日とさせていただきます。  
よろしくお願ひいたします。）以上。

2023年1月12日

大分県労働組合総連合  
議長 川路潔様

大分県議会議員候補  
羽野武男

## 2023年大分県知事、県議選挙公開質問状に対する回答

2022年12月付で申し入れのあった要請内容について、以下のとおり回答します

まず、地方自治体は議院内閣制ではなく大統領制に似て首長の権限が強いので、県議会議員としての私の公約は個別具体的な実現を約束するようなものではなく、以下の事項について全力で取り組む姿勢を記載したものとしています。(各政策は、どれも大事なので番号は振っていません)

### はの武男の約束！

平和と人権尊重の精神を基本に、

暮らしを守り、地域を守るため、全力で取り組みます。

#### ○一次産業の振興

一次産業の振興を図るため、所得を安定させ、環境にも配慮された施策を推進します。

#### ○身近な公共事業を推進

生活環境の改善と地域経済の自立に貢献する「身近な公共事業」の充実をめざします。

#### ○教育と医療環境の充実

いつでもどこでも安心して受けられる教育・医療環境の充実をめざします。

#### ○雇用の安定と商工業の振興

若者から高齢者まで、みんなが安心して働くよう、雇用の安定と商工業の振興をめざします。

#### ○林業・木材産業の振興

環境保全を推進し、「次世代の大分森林（もり）づくりビジョン」の着実な実行を求めていきます。

#### ○福祉施策の充実

障がい者やお年寄り、子育てる方が、安心して暮らすための福祉施策の充実をめざします。

#### ○防災・減災対策の強化

流域治水プロジェクトにおける防災・減災対策について、更なる強化を求めていきます。

したがって、要請事項についての私の考えを以下に述べます。

1. 県内労働者の賃金の底上げを実現してほしい。

(1) 全国一律最低賃金を実現してほしい。

回答：現在の法制度上、全国規模の実現は、県議という立場では難しい要請内容だと思いますが、私的には最低賃金を段階的に引き上げて、将来 1500 円/時にしていくべきだと思います。合わせて中小零細企業にどう対応していくかも検討すべきです。

私はこれまで一般質問や意見書等の取組をとおして、大分県の最低賃金の引き上げのため尽力してきたつもりです。

(2) 公契約条例を実現してほしい。

回答：公契約条例は制定すべきだと思います。そのため、日田市議会や大分県議会においても私は一般質問でその実現に向けて取組んできました。

2. 社会保障の改悪をやめ、改善してほしい。

(1) 年金は物価上昇を反映できない現行ルールを見直し、年金額改定は物価上昇率に基づく増額改定としてほしい。

回答：現在の経済情勢下では減額を見送るとともに、財源を含めた見直しが必要だと思います。

(2) 75 歳以上の医療費窓口負担 2 倍化を撤回し、元の 1 割負担にもどしてほしい。

回答：財源や低所得者対策を含めて充実・安定化した制度にするべきだと思います

(3) 介護保険サービスの利用料 2 ~ 3 割負担の対象拡大、要介護 1, 2 の保険給付外しない介護保険の大改悪を中止してほしい。

回答：財源や低所得者対策を含めて充実・安定化した制度にするべきだと思います。

(4) 生活保護支給額を引き上げてほしい。

回答：憲法に則り、健康で文化的な最低限度の生活を保障できる生活保護基準であるべきだと考えます。

(5) 高校生までの子ども医療費無料化・補助を実現してほしい。

(回答書に記載漏れの設問だと思います。)

回答：まずは、国の責任で医療費助成制度を創設すべきだと考えます。

なお、2016 年 11 月 25 日に大分県保険医協会が提出した、「大分県「子ども医療費助成事業」における小・中学性の「通院」まで拡充を求めるについて」及び「国民健康保険療養費等国庫負担金の減額調整措置の廃止を求める意見書の提出について」の 2 本の請願は、私が紹介議員となって提出したものです。

3. 新型コロナウイルス感染拡大に対応するために、県内の保健所及び医療・介護体制を充実、拡大してほしい。

回答：医療崩壊を招かない体制整備は必要です。そのため、2021年3月の代表質問で保健所の体制強化等を求めました。

4. 大軍拡・大増税に反対し、憲法9条と立憲主義を守ってほしい。

回答：全く同感です。

以上

PS：封筒・文書に記載の私の氏も住所も間違っていましたが、私に対する質問として受け取り回答することと致しました。

## 回答書

(FAX 097-529-8553,  
メール [oitakenroren@voice.ocn.ne.jp](mailto:oitakenroren@voice.ocn.ne.jp))

回答者（知事候補、  
県議候補）  
氏名 高橋 肇

※私たちの要求に対して、貴殿のお考えを伺います。該当するところを○で囲んでください。また意見などありましたら、記載ください。

1. 県内労働者の賃金の底上げを実現してほしい。

(1) 全国一律最低賃金を実現してほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

(2) 公契約条例を実現してほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

---

---

---

---

---

---

---

2. 社会保障の改悪をやめ、改善をしてほしい。

(1) 年金は物価上昇を反映できない現行ルールを見直し、年金額改定は物価上昇率に基づく増額改定をしてほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

(2) 75歳以上の医療費窓口負担2倍化を撤回し、元の1割負担にもどしてほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

(3) 介護保険サービスの利用料 2~3割負担の対象拡大、要介護1、2の保険給付外しない  
ど介護保険の大改悪を中止してほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

(4) 生活保護支給額を引き上げてほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

3、新型コロナウイルス感染拡大に対応するために、県内の保健所及び医療・介護体制を充実、拡大してほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

4、大軍拡・大増税に反対し、憲法9条と立憲主義を守ってほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

（申し訳ありませんが、回答締め切りは1月25日とさせていただきます。  
よろしくお願いいたします。）以上。

大分県労働組合総連合  
議長 川路潔様

## 回答書

(FAX 097-529-8553,  
メール [oitakenroren@voice.ocn.ne.jp](mailto:oitakenroren@voice.ocn.ne.jp))

回答者 (知事候補、  県議候補)

氏名 玉田輝義

※私たちの要求に対して、貴殿のお考えを伺います。該当するところを○で囲んでください。また意見などありましたら、記載ください。

1. 県内労働者の賃金の底上げを実現してほしい。

(1) 全国一律最低賃金を実現してほしい。

回答：公約に  揭げる、掲げることはできない、どちらともいえない)

(2) 公契約条例を実現してほしい。

回答：公約に  揭げる、掲げることはできない、どちらともいえない)

2. 社会保障の改悪をやめ、改善をしてほしい。

(1) 年金は物価上昇を反映できない現行ルールを見直し、年金額改定は物価上昇率に基づく増額改定としてほしい。

回答：公約に  揭げる、掲げることはできない、どちらともいえない)

(2) 75歳以上の医療費窓口負担2倍化を撤回し、元の1割負担にもどしてほしい。

回答：公約に  揭げる、掲げることはできない、どちらともいえない)

(3) 介護保険サービスの利用料2~3割負担の対象拡大、要介護1, 2の保険給付外しない介護保険の大改悪を中止してほしい。

回答：公約に **掲げる**掲げることはできない、どちらともいえない)

(4) 生活保護支給額を引き上げてほしい。

回答：公約に **掲げる**掲げることはできない、どちらともいえない)

3, 新型コロナウイルス感染拡大に対応するために、県内の保健所及び医療・介護体制を充実、拡大してほしい。

回答：公約に **掲げる**掲げることはできない、どちらともいえない)

4, 大軍拡・大増税に反対し、憲法9条と立憲主義を守ってほしい。

回答：公約に **掲げる**掲げることはできない、どちらともいえない)

(申し訳ありませんが、回答締め切りは1月25日とさせていただきます。  
よろしくお願ひいたします。)以上。

## 回 答 書

遅くなりました。

県議候補 今吉 次郎

### 1. 県内労働者の賃金の鉢上げを実現してほしい。

#### (1) 全国一律最低賃金を実現してほしい。

どちらともいえません。

当然厳しい経済情勢の中、実現はしてほしいのですが、民間企業も業種や規模によって対応が違ってきますし、大企業だとかなり可能性は高いと思いますが、たとえば中小企業や自営業者等は、売り上げによって賃金に差ができると考えます。いろいろな税制・福祉等制度改革も必要だと考えます。

#### (2) 公契約条例を実現してほしい。

どちらともいえません。

公契約条例も、行政サイドで最低賃金の保障や働くルールを示していた だき、県民に質の良い公共サービスを実行する事は可能ですが、公共サービス事業の減収等収入に対して、行政が負担体制を取れればですが、補正等予算の関係上難しいのではないかですか。

### 2 社会保障の改悪をやめ、改善をしてほしい。

どちらともいえない

たとえばスウェーデンでは、福祉国家として、国民の支持を受けて、いろいろな福祉制度があります。

学費（小学校から大学まで無料）

医療費（18歳未満&85歳以上は原則無料。妊娠検診や出産費用も無料）

後 子ども手当・奨学金・傷病手当・失業手当等あります。

しかし、財源としての税金は、社会が良くなるのではなく、さらに高い税金を払っても構わないという人も多いそうです。ちなみに消費税は25%(軽減もあります)です。

日本ももっと国民が安心して人生を過ごせるように、社会保障全体（年金制度・医療制度・介護制度・生活保護等福祉改善政策）の制度自体を、資本主義としての経済状況・生活状況等も大きく変わって来ていますので、新しい時代の中で、財源として必要な税制（法人税・所得税・消費税）等全体とリンクして、今一度時代に合うよう改善をしていかなければならないと考えます。

年金制度・医療費負担・介護サービス・生活保護等は大変大事な事ですが、全体についての改革が必要だと考えます。

### 3.県内の保健所・介護体制を拡充、拡大してほしい

掲げる

新型コロナが、発生してなかなか収まらない中で、今一度日本の医療体制等の見直しが必要です。医学の研究にもっと国として力を入れるべきで、国産ワクチン等ができるような国になって欲しいです。その中で地方地域の医療体制等も国がよく理解して、県内の保健所・介護体制の充実、拡大に向けての組織づくりが必要だと考えます。

### 4.大軍拡・大増税に反対し、憲法9条と立憲主義を守る

掲げることはできない。

今回のウクライナとロシアの問題は、世界的な大きな問題です。自衛隊等の問題も、世界的視野の中での外交も含めた問題で、今世界は大変難しい環境になって来ています。国際連合自体が機能していない中、世界の中で安全な国を保っていく為の外交力や国を守る組織づくりが今一度必要だと考えます。今回の大軍拡・大増税に反対はしませんが、國民にもっと説明をしてほしいです。現在の憲法が出来たときは、自衛隊じゃなくてスタートしていますので、憲法も時代の変化の中で変える必要を感じています。世界で戦争のない世界が理想ですが、地球の歴史の中で必ずどこかで戦争等争いが収まりません。今一度原点に返って、いろいろな問題に対して再考すべき時が来たような感じです。

## 回答書

(FAX 097-529-8553,  
メール [oitakenroren@voice.ocn.ne.jp](mailto:oitakenroren@voice.ocn.ne.jp))

回答者（知事候補、県議候補）

氏名 阿部長夫

※私たちの要求に対して、貴殿のお考えを伺います。該当するところを○で囲んでください。また意見などありましたら、記載ください。

1. 県内労働者の賃金の底上げを実現してほしい。

(1) 全国一律最低賃金を実現してほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

(2) 公契約条例を実現してほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

2. 社会保障の改悪をやめ、改善をしてほしい。

(1) 年金は物価上昇を反映できない現行ルールを見直し、年金額改定は物価上昇率に基づく増額改定としてほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

(2) 75歳以上の医療費窓口負担2倍化を撤回し、元の1割負担におどしてほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

(3) 介護保険サービスの利用料 2~3割負担の対象拡大、要介護1、2の保険給付しない  
ど介護保険の大改悪を中止してほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

(4) 生活保護支給額を引き上げてほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

1~4ともに、趣旨は理解できます。

私もそのような意見持っていますが、公約に掲げるのは難しいと思います。

3. 新型コロナウイルス感染拡大に対応するために、県内の保健所及び医療・介護体制を充実、拡大してほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

国は2類相当から5類に引き下げて、季節性インフルエンザと同等の扱いにしようとしていますが、コロナウイルスは高齢者にはダメージが大きいことから、医療体制をしっかりと整える必要があると思います。

4. 大軍拡・大増税に反対し、憲法9条と立憲主義を守ってほしい。

回答：公約に（掲げる、掲げることはできない、どちらともいえない）

自民党公認としての立場をご理解いただきたい。

（申し訳ありませんが、回答締め切りは1月25日とさせていただきます。  
よろしくお願ひいたします。）以上。